

認定事業者 NEWS

ニュース

定期点検技術者講習実施結果について (令和元年度)

令和元年度の定期点検技術者講習は、5月から11月に全国各会場において実施しました。実施結果は次の表のとおりです。

講習区分	実施地	実施日	修了者数(人)	合計(人)	
地下タンク等定期点検技術者講習	初回講習	東京	5月23日・5月24日	45	292
		仙台	6月20日・6月21日	40	
		札幌	6月27日・6月28日	28	
		福岡	7月4日・7月5日	38	
		大阪	7月18日・7月19日	28	
		広島	8月1日・8月2日	23	
		名古屋	8月7日・8月8日	14	
		東京	9月5日・9月6日	40	
		東京	11月7日・11月8日	36	
	定期講習	東京	5月22日	113	713
		仙台	6月19日	107	
		札幌	6月26日	77	
		福岡	7月3日	53	
		大阪	7月17日	72	
		広島	7月31日	42	
		名古屋	8月6日	83	
		東京	9月4日	71	
		東京	11月6日	95	
移動貯蔵タンク定期点検技術者講習	初回講習	東京	9月19日・9月20日	52	112
		札幌	10月3日・10月4日	17	
		大阪	10月10日・10月11日	21	
		福岡	10月24日・10月25日	22	
	定期講習	東京	9月18日	91	208
		札幌	10月2日	29	
		大阪	10月9日	60	
		福岡	10月23日	28	

No. 38

発行所

令和 2年4月20日発行
 発行所 一般財団法人全国危険物安全協会
 〒105-0001
 東京都港区虎ノ門2-9-16
 TEL 03(3597)8393
 03(3597)8513 (業務課直通)
 FAX 03(3597)8391
 H P <https://www.zenkikyo.or.jp>
 印刷 株式会社ぎよつせい

認定事業者ニュース

定期点検技術者講習実施結果について(令和元年度)

_____ 1

令和2年度定期点検技術者講習日程について

_____ 2

認定事業者指導員による実態調査の結果について(令和元年度)

_____ 4

令和元年度に性能評価を受けた点検方法・機器等

_____ 6

各種手数料について

_____ 6

認定事業者一覧表のホームページへの掲載について(お知らせ)

_____ 7

新型コロナウイルス等の感染症への対応について

_____ 7

事務所の移転について(予定)

_____ 7

点検に係る事故事例

_____ 8

令和2年度定期点検技術者講習日程について

令和2年度の地下タンク等定期点検技術者講習・移動貯蔵タンク定期点検技術者講習の日程は次の表のとおりです。

令和2年度定期講習の受講該当者には、協会から「令和2年度地下タンク等定期点検技術者講習（定期講習）受講のご案内」または「令和2年度移動貯蔵タンク定期点検技術者講習（定期講習）受講のご案内」を郵送しておりますのでご確認ください。なお、講習の予定、受講申請要領等は、当協会ホームページ (<https://www.zenkikyo.or.jp>) にてお知らせしておりますので、ご確認の上、受講手続きを行ってください。

受講申請書は、当協会ホームページからダウンロードできますが、受講申請書の郵送を希望される場合は、次の2点を同封し（一財）全国危険物安全協会業務課までお申し込みください。

- ・希望する講習種別の申請書を明記したもの（書式は問いません。）
- ・A4用紙が折らずに入る封筒に120円切手*を貼り、郵送先を記入したもの（*1部の場合）

令和2年度地下タンク等定期点検技術者講習

	実施地	実施月日	講習会場	申請書提出先	申請期間
初 回 講 習	札幌	6月25日(木) 6月26日(金)	北海道自治労会館 札幌市北区北6条西7丁目5-3	(一社)北海道危険物安全協会連合会 〒060-0004 札幌市中央区北4条西6丁目1番地 毎日札幌会館9階 TEL011-205-5088	5月25日(月)～ 6月9日(火)
	仙台	6月18日(木) 6月19日(金)	東京エレクトロンホール宮城 (宮城県民会館) 仙台市青葉区国分町3-3-7	(一社)宮城県危険物安全協会連合会 〒981-0914 仙台市青葉区堤通雨宮町4-17 宮城県仙台合同庁舎2階 TEL022-276-4850	5月18日(月)～ 6月2日(火)
	東京	5月21日(木) 5月22日(金)	日本消防会館 5階 港区虎ノ門2-9-16	(公財)東京防災救急協会 講習第二課 〒102-0083 千代田区麹町1-12 東京消防庁麹町合同庁舎4階 TEL03-3556-3702	4月20日(月)～ 5月8日(金)
		8月20日(木) 8月21日(金)			7月20日(月)～ 8月4日(火)
		11月12日(木) 11月13日(金)			東京塗料会館 渋谷区恵比寿3-12-8
	名古屋	8月6日(木) 8月7日(金)	愛知県産業労働センター (ウインクあいち) 名古屋市中村区名駅4-4-38	(一社)愛知県危険物安全協会連合会 〒460-0001 名古屋市中区三の丸3-2-1 愛知県東大手庁舎6階 TEL052-961-6623	7月6日(月)～ 7月21日(火)
	大阪	7月16日(木) 7月17日(金)	(一財)大阪科学技術センター 大阪市西区靱本町1-8-4	(公財)大阪府危険物安全協会 〒550-0013 大阪市西区新町1-4-26 四ツ橋グランドビル6階 TEL06-6531-9717	6月15日(月)～ 6月30日(火)
	広島	7月30日(木) 7月31日(金)	広島県健康福祉センター 広島市南区皆実町1-6-29	(一社)広島県危険物安全協会連合会 〒732-0053 広島市東区若草町6-15 坂部ビル1階 TEL082-261-8251	6月29日(月)～ 7月14日(火)
福岡	7月2日(木) 7月3日(金)	パピヨン24 福岡市博多区千代1-17-1	(公社)福岡県危険物安全協会 〒812-0034 福岡市博多区下呉服町1-15 ふくおか石油会館3階 TEL092-273-1150	6月1日(月)～ 6月16日(火)	

	実施地	実施月日	講習会場	申請書提出先	申請期間
定期講習	札幌	6月24日(水)	北海道自治労会館 札幌市北区北6条西7丁目5-3	(一社)北海道危険物安全協会連合会 〒060-0004 札幌市中央区北4条西6丁目1番地 毎日札幌会館9階 TEL011-205-5088	5月25日(月)～ 6月9日(火)
	仙台	6月17日(水)	東京エレクトロンホール宮城 (宮城県民会館) 仙台市青葉区国分町3-3-7	(一社)宮城県危険物安全協会連合会 〒981-0914 仙台市青葉区堤通雨宮町4-17 宮城県仙台合同庁舎2階 TEL022-276-4850	5月18日(月)～ 6月2日(火)
	東京	5月20日(水)	日本消防会館 5階 港区虎ノ門2-9-16	(公財)東京防災救急協会 講習第二課 〒102-0083 千代田区麴町1-12 東京消防庁麹町合同庁舎4階 TEL03-3556-3702	4月20日(月)～ 5月8日(金)
		8月19日(水)			7月20日(月)～ 8月4日(火)
		11月11日(水)			10月12日(月)～ 10月27日(火)
	名古屋	8月5日(水)	愛知県産業労働センター (ウイंकあいち) 名古屋市中村区名駅4-4-38	(一社)愛知県危険物安全協会連合会 〒460-0001 名古屋市中区三の丸3-2-1 愛知県東大手庁舎6階 TEL052-961-6623	7月6日(月)～ 7月21日(火)
	大阪	7月15日(水)	(一財)大阪科学技術センター 大阪市西区靱本町1-8-4	(公財)大阪府危険物安全協会 〒550-0013 大阪市西区新町1-4-26 四ツ橋グランドビル6階 TEL06-6531-9717	6月15日(月)～ 6月30日(火)
	広島	7月29日(水)	広島県健康福祉センター 広島市南区皆実町1-6-29	(一社)広島県危険物安全協会連合会 〒732-0053 広島市東区若草町6-15 坂部ビル1階 TEL082-261-8251	6月29日(月)～ 7月14日(火)
福岡	7月1日(水)	パピヨン24 福岡市博多区千代1-17-1	(公社)福岡県危険物安全協会 〒812-0034 福岡市博多区下呉服町1-15 ふくおか石油会館3階 TEL092-273-1150	6月1日(月)～ 6月16日(火)	

令和2年度移動貯蔵タンク定期点検技術者講習

	実施地	実施月日	講習会場	申請書提出先	申請期間
初回講習	札幌	9月24日(木) 9月25日(金)	北海道自治労会館 札幌市北区北6条西7丁目5-3	(一社)北海道危険物安全協会連合会 〒060-0004 札幌市中央区北4条西6丁目1番地 毎日札幌会館9階 TEL011-205-5088	8月24日(月)～ 9月8日(火)
	東京	9月3日(木) 9月4日(金)	日本消防会館 5階 港区虎ノ門2-9-16	(公財)東京防災救急協会 講習第二課 〒102-0083 千代田区麴町1-12 東京消防庁麹町合同庁舎4階 TEL03-3556-3702	8月3日(月)～ 8月18日(火)
	大阪	10月8日(木) 10月9日(金)	(一財)大阪科学技術センター 大阪市西区靱本町1-8-4	(公財)大阪府危険物安全協会 〒550-0013 大阪市西区新町1-4-26 四ツ橋グランドビル6階 TEL06-6531-9717	9月7日(月)～ 9月23日(水)
	福岡	10月22日(木) 10月23日(金)	パピヨン24 福岡市博多区千代1-17-1	(公社)福岡県危険物安全協会 〒812-0034 福岡市博多区下呉服町1-15 ふくおか石油会館3階 TEL092-273-1150	9月18日(金)～ 10月6日(火)

	実施地	実施月日	講習会場	申請書提出先	申請期間
定期講習	札幌	9月23日(水)	北海道自治労会館 札幌市北区北6条西7丁目5-3	(一社)北海道危険物安全協会連合会 〒060-0004 札幌市中央区北4条西6丁目1番地 毎日札幌会館9階 TEL011-205-5088	8月24日(月)～ 9月8日(火)
	東京	9月2日(水)	日本消防会館 5階 港区虎ノ門2-9-16	(公財)東京防災救急協会 講習第二課 〒102-0083 千代田区麹町1-12 東京消防庁麹町合同庁舎4階 TEL03-3556-3702	8月3日(月)～ 8月18日(火)
	大阪	10月7日(水)	(一財)大阪科学技術センター 大阪市西区靱本町1-8-4	(公財)大阪府危険物安全協会 〒550-0013 大阪市西区新町1-4-26 四ツ橋ランドビル6階 TEL06-6531-9717	9月7日(月)～ 9月23日(水)
	福岡	10月21日(水)	パピヨン24 福岡市博多区千代1-17-1	(公社)福岡県危険物安全協会 〒812-0034 福岡市博多区下呉服町1-15 ふくおか石油会館3階 TEL092-273-1150	9月18日(金)～ 10月6日(火)

備考

1. 受講申請書は、この予定表にある「申請書提出先」へ提出してください(郵送に限る)。
 2. 申請期間内であっても定員になり次第、締め切ることがありますので早めに申請してください。
- 注) 本予定表の記載内容は予告なしに変更する場合があります。受講を希望される場合は、事前に(一財)全国危険物安全協会のホームページをご確認ください。

▶▶▶ 認定事業者指導員による実態調査の結果について(令和元年度) ◀◀◀

実態調査とは、当協会の職員又は認定事業者指導員が、認定を取られている地下タンク等及び移動貯蔵タンクの事業者を訪問して、点検業務が適正に行われていることを確認するために定期的に行っているものです。令和元年度の実態調査の結果は次のとおりです。

地下タンク等及び移動貯蔵タンクともに「教育訓練実施記録なし」の指導事項が最も多くなっており、皆様が作成されました定期点検業務実施規程に基づき、教育訓練を実施し、その記録を保存してください。

また、地下タンク等については、「事前調査で地下タンク及び配管の調査項目を記録していない」と「漏れの点検を行う範囲を記録していない」の指摘がともに21件で多くなっています。適正に点検が行われたのか否か信頼性が疑われ、責任問題にまで発展するおそれがあるので注意しましょう。

点検の告示基準、業務実施規程等を遵守し、適正な漏れの点検を実施してください。

認定事業者指導員による実態調査結果(地下タンク等)

	指導事項	件数	
		地下	移動
総括	事業所の所在、連絡先等が変わっているが、変更の届け出をしていない	2	1
	責任者が変更となっているが、変更の届け出をしていない	1	2
	圧力点検済証の在庫管理が不適切である	7	5
	年間点検実績報告書を提出していない(4月30日までに全危協へ)	4	7
	教育訓練の実施記録がない	101	56
	認定申請時に指導された「資機材不足」が履行されていない	1	0
	定期的に測定機器の校正をしていない	15	12

指 導 事 項		地下	移動
技術者	技術者一覧表（事業所ごと）に2名以上の記載がない	1	2
	技術者一覧表に記載はあるが、転勤等により2名以上の技術者がいない	0	3
	定期講習を受講していない	8	1
保 険	賠償責任保険に未加入又は期限が切れている	1	0
事前調査	事前調査を実施していない	9	0
	報告様式に地下タンクの容量、品目（油種）の調査項目を記録していない	11	
	報告様式に地下タンク及び配管の調査項目を記録していない	21	
	報告様式に地下水位の有無及び高さの調査項目を記録していない	2	
	報告様式に気相部、液面、タンク内部水位の高さ・残油量の調査項目を記録していない	4	
試験共通項目	漏れの点検を行う範囲を記録していない	21	
	漏れの点検を行った時の温度・気象状況を記録していない	2	
	漏れの点検を実施した者全員を記録していない	10	2
	漏れの点検を実施した設備欄の記載要領が不適切である	2	
	点検実施者の欄に責任者の氏名、講習修了証番号を記載していない	1	0
	点検資格者又は立会者氏名の欄の危険物取扱者免状の欄を記載していない	2	16
	異常ありの施設の点検済証欄に番号を記載している	1	0
	点検結果をコピーして使用している	1	0
	最新の様式で点検結果を記載していない	10	
	加 圧 法	圧力設定値不良	2
中仕切りタンクの加圧試験の際、タンクを連通させて同時に加圧していない		2	
加圧試験の圧力 20kPa 以外の圧力（地下水位のない場合）で行っている		2	
チャートと報告書の判定不一致		1	
微 加 圧 法	加圧前に平衡状態の確認をしていない	2	
	気相部の高さを記載していない	4	
	測定時間不適	1	
	静置時間内の圧力降下無視	2	
	チャートと表紙の判定不一致	7	
	地下水位の高さの記載がなく、点検範囲が不明確	1	
微 減 圧 法	減圧前に平衡状態の確認をしていない	2	
	タンク容量の記載がない	1	
	測定範囲不適切（地下水位の記載なし）	1	
二重殻タンク 外殻（ガス加圧）	静置時間の圧力降下無視	1	
二重殻タンク 外殻（減圧）	減圧速度不適	1	
移動貯蔵タンク （ガス加圧）	各槽の温度測定データが小数点以下第2位（kPa）まで印字されていない		1

令和元年度に性能評価を受けた点検方法・機器等

評価番号	名称等	点検方法等	申請者
全危協評第 10 号 全危協評第 10-2 号 全危協評第 10-3 号 全危協評第 10-4 号	液相部ベアリークテスター LLT-2200、LLT-2200 α LLT-2200 β	●地下貯蔵タンク液相部等の漏れの点検方法	(株)プレックス 富山県富山市下奥井 1-20-13 TEL：076-407-5400

※最新の「性能評価を受けた点検方法・機器等」の一覧については、(一財)全国危険物安全協会のホームページでご確認ください。

各種手数料について
【ご注意ください】

令和元年10月1日の消費税率改定に伴い、各種手数料は、下表のとおり変更になっています。
認定事業者ニュースNo.37にてお知らせいたしましたが、問合せが多くありますので、再度ご確認くださいませよう、よろしくお願いたします。

別表第10

手数料を納付すべき者	区分	手数料
(1) 初回講習を受けようとする者	地下タンク等初回講習受講希望者	30,800 円
	移動貯蔵タンク初回講習受講希望者	39,600 円
(2) 定期講習を受けようとする者	地下タンク等定期講習受講該当者	9,350 円
	移動貯蔵タンク定期講習受講該当者	10,450 円
(3) 再考査を受けようとする者		3,300 円
(4) 講習修了証の再交付を受けようとする者		5,500 円
(5) 講習修了証の書換えを受けようとする者		330 円
(6) 事業者認定を受けようとする者	10以上の事務所等を有する者	220,000 円
	5以上9以下の事務所等を有する者	165,000 円
	4以下の事務所等を有する者	110,000 円
(7) 事業者再認定を受けようとする者		この表の第6号の区分に従いそれぞれの当該手数料の額の2分の1
(8) 認定証の再交付を受けようとする者		5,500 円
(9) 携行略証の再交付を受けようとする者	10枚以上の携行略証の再交付を受けようとする者	6,600 円
	5枚以上9枚以下の携行略証の再交付を受けようとする者	4,400 円
	4枚以下の携行略証の再交付を受けようとする者	2,200 円
(10) 点検済証の交付を受けようとする者	令和元年10月から、圧力点検済証が「1枚あたり330円」になりました。	地下埋設配管を含む地下貯蔵タンク1槽又は移動貯蔵タンク1基につき 330 円

◀ 認定事業者一覧表のホームページへの掲載について(お知らせ) ▶

令和元年度まで作成し、配布しておりました「定期点検認定事業者一覧表(地下タンク等移動貯蔵タンク)」の冊子ですが、地下タンク等の漏れの点検を計画されている方の利便性等を考慮し、令和2年度より冊子の印刷及び配布を行わず、当協会のホームページへ掲載することといたしました。

なお、3月中旬に発送しました「定期点検実施制度に係る調査等について」のなかで、ホームページへの掲載の可否について調査しております。「掲載を希望されない場合」は、「希望しない」にチェックしていただき、年間点検実績報告書とともに令和2年4月30日までに当協会へ提出してください。

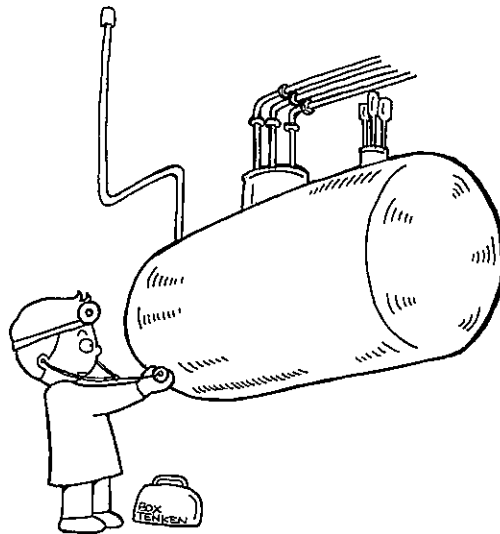
認定事業者一覧表のホームページへの掲載は、令和2年6月末頃を予定しております。

皆様の御理解、御協力をお願いいたします。

◀ 新型コロナウイルス等の感染症への対応について ▶

令和2年度の定期点検技術者講習会は、現段階では計画通りに実施する予定ですが、自治体又は会場管理者等からの要請があった場合は中止することがあります。講習会を中止する場合は、受講申し込み済の方には電話等で可能な限り連絡するとともに、当協会のホームページに掲載いたしますので、事前のご確認をお願いいたします。

各種感染症の症状を有する方は、当協会にご連絡のうえ、受講をご遠慮願います。この場合の受講料や受講期限等については、別途連絡いたします。



◀ 事務所の移転について(予定) ▶

(一財)全国危険物安全協会の事務所が入っております「日本消防会館(港区虎ノ門2-9-16)」は建替えの為、令和2年9月30日をもって閉館となります。現段階では移転先は未定ですが、移転時期は9月頃を予定しています。

当協会へ直接お越しいただく際は、あらかじめお問い合わせいただき、ご確認ください。

点検に係る事故事例

点検に係る事故事例の一部を紹介します。教育訓練等に本事例を活用し、漏れの点検に係る同種の事故防止に努めてください。

その他の事故（破損）

移動タンク貯蔵所の底弁操作ハンドルの破損事故

事故概要 2019年10月発生

漏れの点検で移動貯蔵タンクに圧力をかけるために事前確認をしていたところ、底弁が開いたままであったため、閉鎖しようとタンク上部にある「底弁操作ハンドル」を操作しました。しかし、底弁操作ハンドルが固着して動かなかったことから、パイプレンチにて力を加えたところ、バルブ軸の上部が破損してしまいました。

移動タンク貯蔵所：平成21年設置（設置後10年） タンク容量 3kL（灯油）

事故の原因

- 1 固着していたバルブを無理に回そうと、パイプレンチを使用し過度な力を加えたため。
- 2 移動タンク貯蔵所の設置者等が、底弁操作ハンドルの開閉作業を長年行っておらず、底弁が途中まで開放されたままの状態に固着していたため。

再発防止策

- 1 適切な工具を使用する。
- 2 設置者等に使用状況等について確認する。

類似事故

移動タンク貯蔵所の安全装置の破損事故

事故概要

移動貯蔵タンク上部の安全装置のある部分に点検器具を取り付けるため、当該装置を取り外そうとしたが固着していたため、パイプレンチを使用し無理に回して外そうとしたところ破損してしまいました。

移動タンク貯蔵所：平成11年設置（設置後20年） タンク容量 26kL（軽油）

事故の原因

- 1 固着していた安全装置を無理に回そうと、パイプレンチを使用し過度な力を加えたため。
- 2 安全装置の弁蓋をパイプレンチでつかみ、回してしまったため。
(安全装置の構造上弱い部分に力が加わった。)

